

金沢市水害ハザードマップ

額校下

洪水(想定最大規模)
1000年以上に1回

【浸水想定区域指定の前提となる降雨条件】
このハザードマップは**想定し得る最大規模の降雨【1,000 年以上に 1 回の降雨】**により、下記の対象河川が氾濫した場合の浸水状況を想定したものです。

- 水位周知河川
高橋川:2日間の総雨量 938mm
 - 水位周知河川以外:碓川
流域全体に24時間で総雨量 813mm
- なお、想定最大規模を超える降雨や土砂・倒木の混入等により、浸水想定区域や浸水深が異なる場合があります。

地区内の指定緊急避難場所			
避難場所名称	所在地	電話番号	利用可能
拠点 額小学校	額乙丸町イ41	298-0167	2階以上
額中学校	額乙丸町イ7	298-3520	2階以上
額公民館	額谷3-1-1	296-1515	○
額谷ふれあい体育館	額谷町ヌ16	296-1123	○※
鶴寿園	額谷町ヌ1	298-9355	○
額せせらぎ公園	額谷1-1	—	○
額谷第1児童公園	額谷2-49	—	○
光が丘3丁目児童公園	光が丘3-19	—	○
光が丘中央公園	光が丘2-105	—	○

凡 例

指定緊急避難場所

- 学校、公民館など
- 公園、広場

避難情報

- 水位観測所・水位計
- 河川カメラ
- 同報防災無線

避難経路上の危険箇所

- 橋、地下横断歩道
- 橋、アンダーパス

地図情報

- 官公庁
- 消防署・消防分団など
- 警察署・交番など
- 救護病院
- 行政境界
- 校下(地区)境界
- 主要幹線道路
- 対象とした河川区間

注) 表示されている校下(地区)界はおおよその範囲を示したものです。

危険が想定される区域

浸水想定区域・浸水の深さ

5.0m~	2階の屋根以上が浸水	最上階の部屋が浸水する場合
3.0~5.0m	2階部分までつかる程度	早期立ち退き避難
0.5~3.0m	1階の軒下までつかる程度	最上階の部屋が浸水しない場合
0~0.5m	おとなの膝までつかる程度	早期立ち退き避難 ※注1

注1) 例外として屋内安全確保も可能。避難行動フローを確認してください。
注2) 避難が危険な場合は、屋内安全確保(垂直避難)してください。

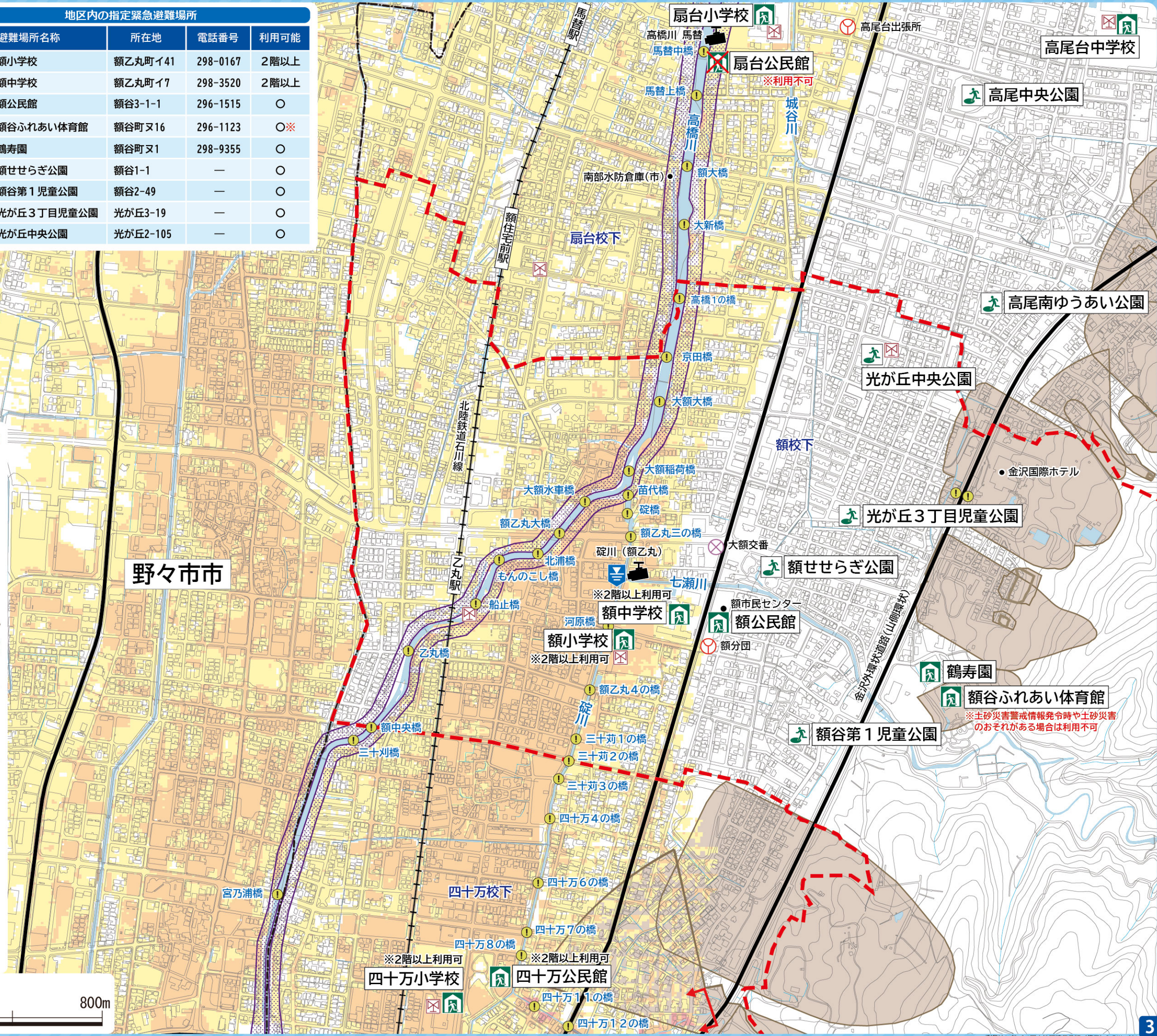
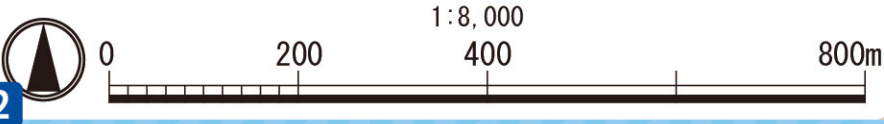
建物が倒壊・流出する恐れがある区域

- 河岸侵食が想定される区域 → 早期立ち退き避難
- 氾濫流が想定される区域 → 早期立ち退き避難

土砂災害

土砂災害特別警戒区域

- 土砂災害警戒区域 → 早期立ち退き避難



額校下

洪水（計画規模）
50年に1回程度

【浸水想定区域指定の前提となる降雨条件】
このハザードマップは概ね 50 年に1回程度
の降雨により、下記の対象河川が氾濫した
場合の浸水状況を想定したものです。

●水位周知河川
高橋川：2日間の総雨量 240mm

なお、計画規模を超える降雨や土砂・倒
木の混入等により、浸水想定区域や浸水深
が異なる場合があります。

地区内の指定緊急避難場所			
避難場所名称	所在地	電話番号	利用可能
拠点 額小学校	額乙丸町イ41	298-0167	2階以上
額中学校	額乙丸町イ7	298-3520	2階以上
額公民館	額谷3-1-1	296-1515	○
額谷ふれあい体育館	額谷町又16	296-1123	○※
鶴寿園	額谷町又1	298-9355	○
額せせらぎ公園	額谷1-1	—	○
額谷第1児童公園	額谷2-49	—	○
光が丘3丁目児童公園	光が丘3-19	—	○
光が丘中央公園	光が丘2-105	—	○

※指定緊急避難場所の利用可否については、
【洪水（想定最大規模）1000年以上に1回】に準ずるものとします。

凡 例

指定緊急避難場所

- 学校、公民館など
- 公園、広場

避難情報

- 水位観測所・水位計
- 河川カメラ
- 同報防災無線

避難経路上の危険箇所

- 橋、地下横断歩道
- 橋、アンダーパス

地図情報

- 官公庁
- 消防署・消防分団など
- 警察署・交番など
- 救護病院
- 行政境界
- 校下（地区）境界
- 主要幹線道路

注）表示されている校下（地区）界は
おおよその範囲を示したものです。

危険が想定される区域

浸水想定区域・浸水の深さ

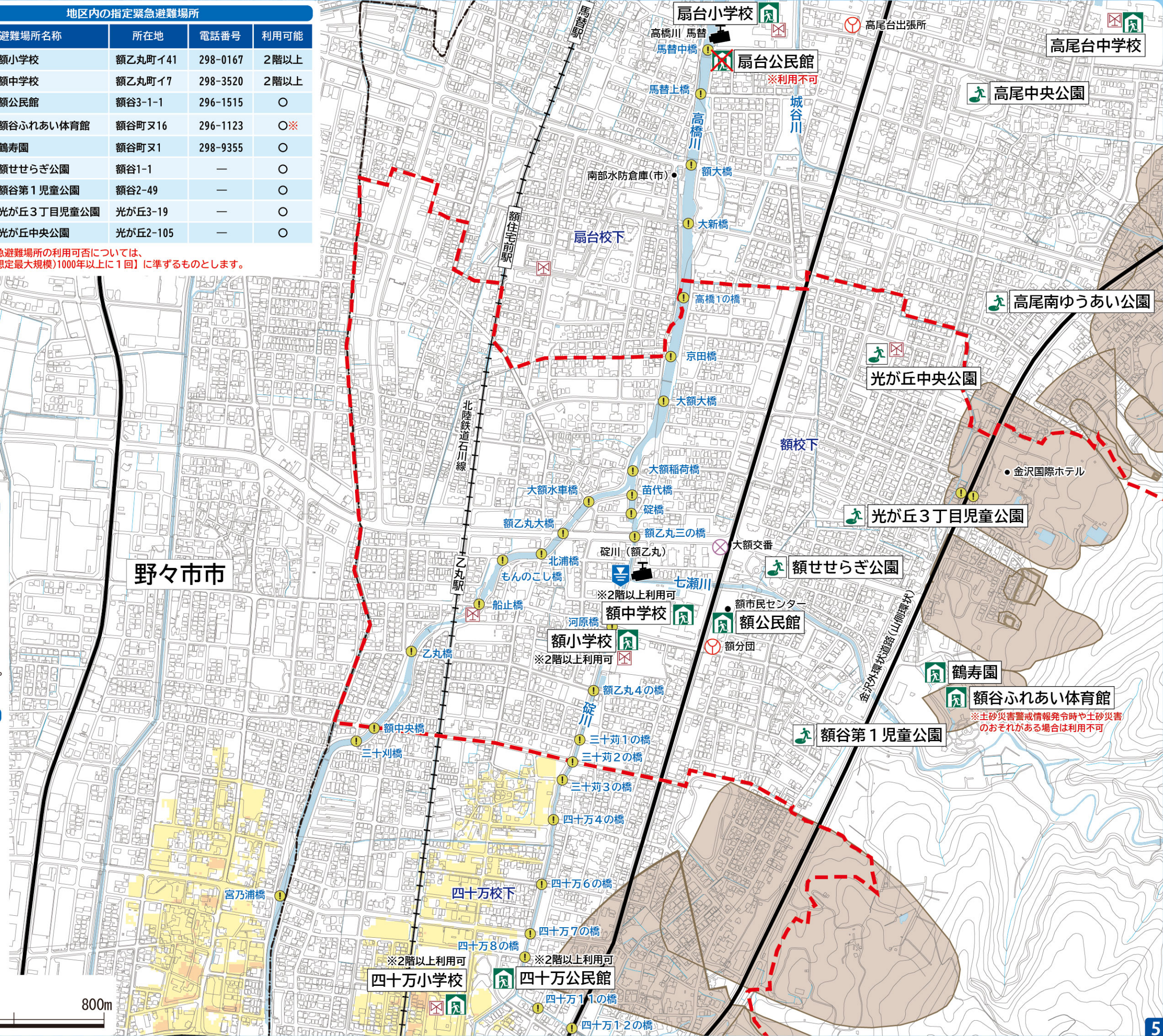
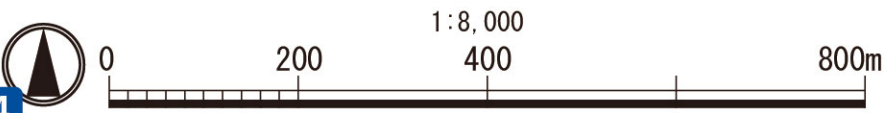
5.0m～	2階の屋根以上 が浸水	最上階の部屋が浸水 する場合	早期 立ち退き避難
3.0～5.0m	2階部分まで つかる程度		
0.5～3.0m	1階の軒下まで つかる程度	最上階の部屋が浸水 しない場合	早期 立ち退き避難
0～0.5m	おとなの膝まで つかる程度		※注1

注1）例外として屋内安全確保も可能。避難行動フローを確認してください。
注2）避難が危険な場合は、屋内安全確保（垂直避難）してください。

土砂災害

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域 → 早期
立ち退き避難



金沢市水害ハザードマップ

額校下

内水(想定最大規模)
1000年以上に1回

【浸水想定区域指定の前提となる降雨条件】
このハザードマップは下水道事業計画範囲を対象に、**想定し得る最大規模の降雨【1,000 年以上に 1 回の降雨】**により、内水被害を想定したものです。

内水:1時間の降雨量 130mm

なお、想定最大規模を超える降雨や土砂・倒木の混入等により、浸水想定区域や浸水深が異なる場合があります。

地区内の指定緊急避難場所			
避難場所名称	所在地	電話番号	利用可能
拠点 額小学校	額乙丸町イ41	298-0167	2階以上
額中学校	額乙丸町イ7	298-3520	2階以上
額公民館	額谷3-1-1	296-1515	○
額谷ふれあい体育館	額谷町又16	296-1123	○※
鶴寿園	額谷町又1	298-9355	○
額せせらぎ公園	額谷1-1	—	○
額谷第1児童公園	額谷2-49	—	○
光が丘3丁目児童公園	光が丘3-19	—	○
光が丘中央公園	光が丘2-105	—	○

※指定緊急避難場所の利用可否については、
【洪水(想定最大規模)1000年以上に1回】に準ずるものとします。

凡 例

指定緊急避難場所

- 学校、公民館など
- 公園、広場

避難情報

- 水位観測所・水位計
- 河川カメラ
- 同報防災無線

避難経路上の危険箇所

- 橋、地下横断歩道
- 橋、アンダーパス

地図情報

- 官公庁
- 消防署・消防分団など
- 警察署・交番など
- 救護病院

行政境界

- 行政境界
- 校下(地区)境界
- 主要幹線道路
- 公共下水道事業計画範囲

注) 表示されている校下(地区)界はおおよその範囲を示したものです。

危険が想定される区域

浸水想定区域・浸水の深さ

5.0m~	2階の屋根以上が浸水	最上階の部屋が浸水する場合	早期立ち退き避難
3.0~5.0m	2階部分までつかる程度		
0.5~3.0m	1階の軒下までつかる程度	最上階の部屋が浸水しない場合	早期立ち退き避難 ※注1
0~0.5m	おとなの膝までつかる程度		

注1) 例外として屋内安全確保も可能。避難行動フローを確認してください。
注2) 避難が危険な場合は、屋内安全確保(垂直避難)してください。

土砂災害

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域 → 早期立ち退き避難

浸水実績

浸水実績 ※平成20年度~令和6年度の降雨による浸水被害が発生した区域

